

# 介護予防の拠点組織

「積丹町地域包括支援センター」が開設されました

保健・介護・福祉が連携  
高齢者の総合相談窓口

町では、4月1日からこれまでの在宅介護支援センターを廃展させ、介護予防を加えた「積丹町地域包括支援センター」を設置しました。

地域包括支援センターは、保健師や社会福祉主事、介護支援専門員、看護師など、それぞれの専門職がスタッフとなり連携しながら一つの「チーム」として、高齢者のさまざまな相談に総合的に対応し支える仕組みとなっています。

8年目を迎える  
「介護保険制度」

高齢化が進む中、積丹町では人口の約40%を65歳以上の高齢者が占めるなど、私たちの生活環境は以前と比べ大きく変化してきました。

そのような中で、高齢者の日常生活や介護を支える公的な仕組みが求められるようになり、平成12年から「介護保険制度」が始まりました。

町では、同制度の始まりにあわせ、在宅介護支援センターを開設し、要介護者の実態把握や在宅介護に関する相談を行うなど介護を必要とする人へさまざまなサービスを提供してきました。

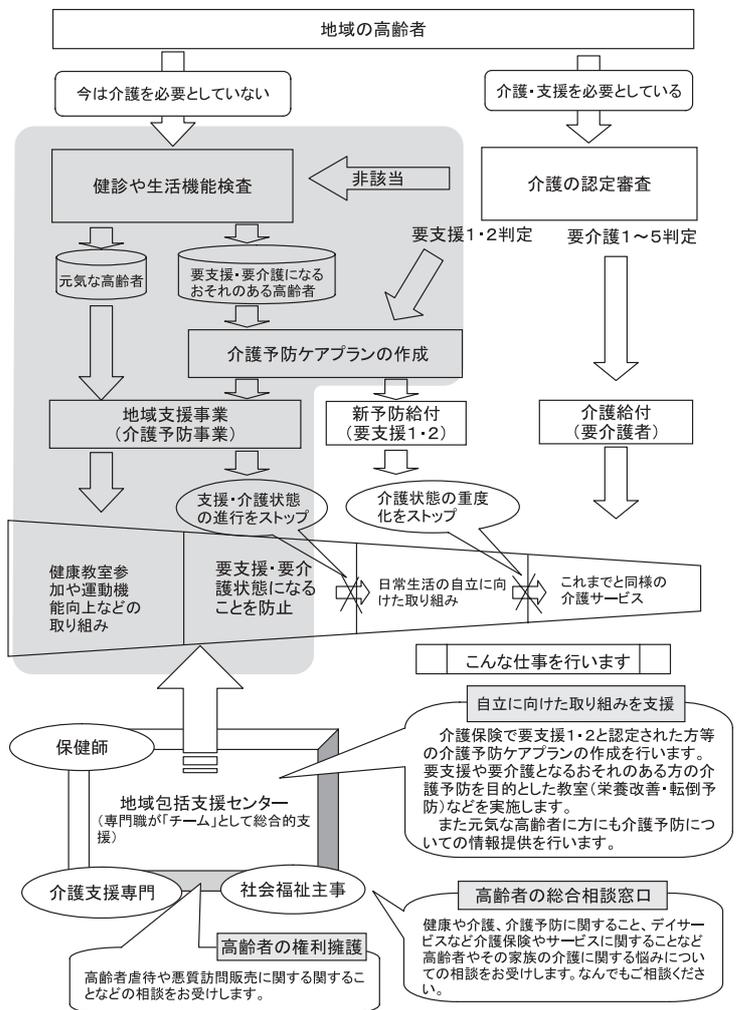
増加する介護給付費

介護保険会計収支を圧迫

町では、介護保険事業を特別会計として、国や道の補助金等のほか、町民の皆さんからの介護保険料により運営しています。年々増え続けている介護認定者や給付費、その中でも施設

入所に係る給付費の増加が著しい状況にあり、会計の運営を圧迫している現状にあります。国は昨年、同制度を持続可能なものにしていくことを目的とした大幅な改正を行いました。

高齢者を支える新たなしくみ



従来からの介護を必要とする人を支援する体制に加えて、新たに「介護予防」を重視した仕組み、つまり要支援・要介護となる前に介護を必要としない健康な体を維持できるように自立に向けた支援を行うっていくものです。

「住み慣れた地域で、いつまでも元気で暮らしたい。」高齢期を迎えた方が、運動不足や気持ちのハリ、心身の衰えに

より寝たきりや病気がちとなり、医療機関に入院や通院を繰り返すことは、医療費の増加となり、その後の要介護者の増加、介護給付費の増加へとつながります。さらに、給付費が不足すると、健全な会計運営を行うっていくためには、保険料の引き上げにつながっていくことにもなります。

地域包括支援センターは、介護状態になってからだけではなく、元気なときからの予防として介護に向き合うように、また状態が少しでも悪くならないように、地域の拠点施設として、個々の状態に合った予防対策を相談・計画していきます。

高齢の方の健康や介護に関する心配ごとがありましたら、まずは気軽にご相談ください。

【問い合わせ先】  
積丹町地域包括支援センター  
(積丹町役場住民福祉課内)  
0135 44 3122  
(専用ダイヤル)

増加する介護給付費の推移 (単位：万円)

年度	給付費
平成12年度	19,178
平成13年度	21,464
平成14年度	22,028
平成15年度	22,428
平成16年度	23,668
平成17年度	24,397
平成18年度	29,221

平成18年度は4月20日現在

# 積丹観光協会

## 北海道産業貢献賞受賞を受け祝賀会

積丹観光協会 佐藤勝次会長は、北海道産業貢献賞受賞を記念し3月23日、町総合文化センターで祝賀会を開きました。

祝賀会では、伊東和紀後志支庁長、益子町長、岩本町議会議長など約90人が出席する中、主催者を代表し佐藤会長は、「故河崎勇氏をはじめとする先人のご苦労に感謝するとともに、この受賞に満足することなく、積丹観光の飛躍に今後も地域一丸となり取り組んでいきたい。」とあいさつしました。



会場では、通年滞在型観光の取り組みによる評価や同協会のあゆみなどが報告されました。

その後、ニシン漁の模様や昔の街並みなど記録に残っている懐かしい映像を大きなスクリーンで映し出し関係者は受賞の喜びを分かち合っていました。

また、長年にわたり積丹観光の発展に尽力され現在もなお活躍されており、本間浩司さん(美国町)、佐藤盛男さん(入舸町)の2人に佐藤会長から感謝状が贈られました。

# 日本消防協会表彰 (精績章)受章

金子昭夫さん(野塚町)・小原一雄さん(入舸町)



永年にわたり消防活動の推進に貢献され、その功績が顕著である方に贈られる、第59回日本消防協会表彰(精績章)に北後志消防組合積丹消防団副団長の金子昭夫さんと分団長の小原一雄さんが受章されました。

きにわたり、火災はもとよりあらゆる災害に手腕をふるい、地域防災に全力を傾け卓越した能力を発揮し、任務に当たられてきたことが評価されこのたびの受章となりました。

また、勤続章(勤続30年以上)として、大島克己さん(野塚町)と杉山賢さん(入舸町)が受章されました。

今回の受章を心から祝福するとともに、更なる消防活動に引き続き尽力されることをお祈りいたします。

# 愛犬あいちちゃんと世界チャンピオン 海老江晃男さん(余別町)に 積丹町初の栄誉賞

3月28日、海老江晃男さんに益子町長から自宅で積丹町第1号となる「積丹町栄誉賞」が贈られました。

これは、町功労者表彰条例に基づくもので、文化・スポーツなどの分野において輝かしい活躍をした方に贈られるものです。

海老江さんは、愛犬とともに

待たれます。

これからも引き続き活躍が期待されます。

